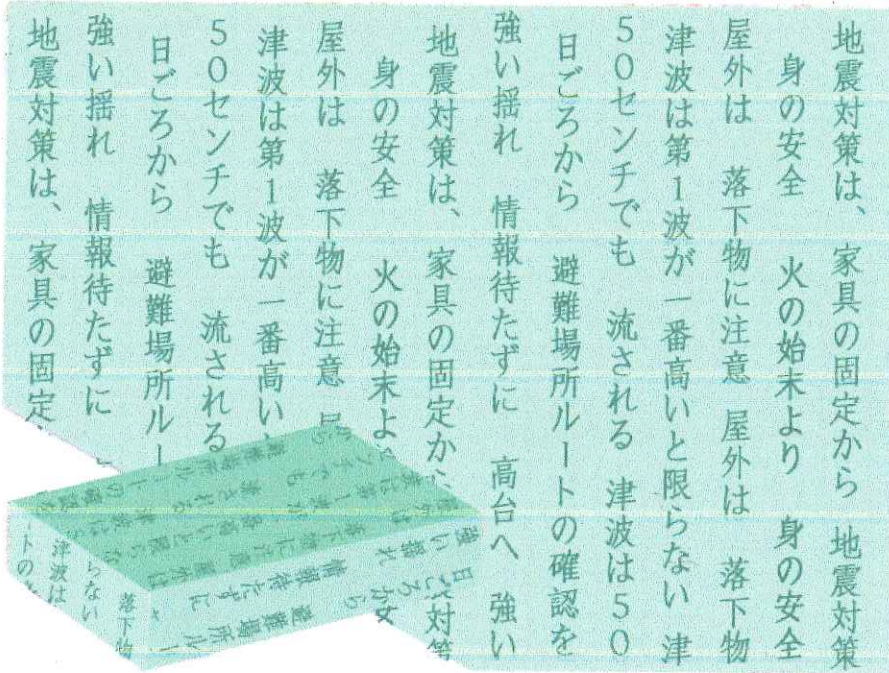


※この枠内にアイデアをまとめてください。枠内に記載されたことが公開の範囲です。

アイデア作品説明用紙 (整理番号 6224)

アイデアの名称 「震災の教訓」でラッピング

①アイデアの説明図



デザインには色々工夫が必要ですが、
包装紙にした場合のイメージです。

②アイデアの「目的」、「しくみ」、「効果」の説明(300字以内)

被災地の産業の復興のために地場産品の販売促進のアイデアとして考えました。

①まず被災した人達から「震災の教訓」を集める、わかりやすい標語などにします。

②その標語を印刷した包装紙や袋、シーシなどのラッピング用品を作ります。

③それで地場産品をラッピングすることによって、地場産品を買えば防災の知恵が付くという流れを作ることでいきます。

こうした取り組みが定着していけば、「震災の教訓」が各地に広がり、防災意識の普及はもちろん、教訓の風化を防ぐことにもつながります。

また、世界各国の言葉に翻訳すれば、海外に販路を拡大することもできます。

個人情報

【住所】 仙台市青葉区堤通雨宮町
 【氏名】 加藤 祥之
 【TEL】

(注) 個人情報は、公開できる範囲で書いてください。